



TITLE:

毛織物の害蟲「シモフリマルカツ
ヲプシムシ」幼蟲の脱皮回数につ
きて

AUTHOR(S):

山田, 保治

CITATION:

山田, 保治. 毛織物の害蟲「シモフリマルカツヲプシムシ」幼蟲の脱皮
回数につきて. 防蟲科學 1942, 6: 41-44

ISSUE DATE:

1942-12

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/156475>

RIGHT:

毛織物の害蟲「シモフリマルカツヲ ブシムシ」幼蟲の脱皮回数につきて

山 田 保 治

緒 言

「シモフリマルカツヲブシムシ」生活史の概要は、既に本誌第五號(「昭和16年」1941年)に登載した。其際此種幼蟲の脱皮回数に就きては、再調査の上、報告する旨、附記して置いたが、今其大要を、略ぼ知ることが出来たので、此處に追加報告することゝする。本文を草するに當り、之が調査研究に、終始助力せられたる、谷口久代氏に厚く感謝の意を表す。

實 験 と 観 察

實 験 期 間 昭和16年Ⅵ月乃至昭和17年Ⅶ月。

供 試 蟲 昭和16年Ⅵ月5日孵化した、「シモフリマルカツヲブシムシ」*Anthrenus fuscus* Olivier の幼蟲を、25匹使用した。

飼 育 餌 料 純毛の毛布切と、昆蟲斃死體を併用した。

飼 育 容 器 「ペトリシャーレ」内徑「センチメートル」、深さ3「センチメートル」のものを使用した。

飼 育 室 京大農學部昆蟲學研究室內、暖房の設備なき、暗室同様の裝置を施した、自然温度の室で飼育した。

孵化直後の幼蟲を、1匹づゝ、餌料と共に、それぞれ各1個の容器に入れ、同様のもの25個を造つて、飼育觀察した。觀察は毎日(但し日曜日を除く)9時より12時迄の間に行ない、其脱皮狀況を記録した。觀察記録の大要は別表に示した通りである。

概 括

記録表によつて明らかなる如く、觀察實驗に供した、25匹の幼蟲の中、3匹は蛹化に到らずして、斃死せるため、完全なる脱皮回数は、知ることが出来なかつたが、他の22匹の幼蟲は、それぞれ蛹化し、次で羽化して、完全に發育を全ふせるため、之等の幼蟲に就き、其脱皮回数

「シモフリマルカツラブシムシ」

(昭和16年Ⅵ月乃至

摘要 番 號	期 化 日	第1回 脱期 皮日	第1回 脱期 間數	第2回 脱期 皮日	第2回 脱期 間數	第3回 脱期 皮日	第3回 脱期 間數	第4回 脱期 皮日	第4回 脱期 間數	第5回 脱期 皮日
	昭和16年	昭和16年		昭和16年		昭和16年		昭和16年		昭和16年
1	Ⅵ. 5	Ⅵ. 19	14日	Ⅶ. 1	12日	Ⅶ. 14	19日	Ⅶ. 29	15日	Ⅷ. 15
2	"	" 18	13"	" 3	15"	" 16	13"	Ⅷ. 2	17"	" 25
3	"	" 19	14"	" 2	13"	" 16	14"	Ⅶ. 31	15"	" 21
4	"	" 19	14"	" 2	13"	" 14	12"	" 30	16"	" 18
5	"	" 18	13"	" 1	13"	" 14	13"	Ⅷ. 1	18"	" 15
6	"	" 19	14"	" 2	13"	" 15	13"	" 4	20"	" 21
7	"	" 21	16"	" 4	13"	" 17	13"	" 1	15"	" 25
8	"	" 19	14"	" 3	14"	" 16	13"	" 1	16"	Ⅸ. 10
9	"	" 19	14"	" 4	15"	" 17	13"	" 2	16"	Ⅷ. 21
10	"	" 20	15"	" 3	13"	" 15	12"	" 2	18"	" 21
11	"	" 22	17"	" 4	12"	" 16	12"	" 2	17"	" 19
12	"	" 20	15"	" 4	14"	" 16	12"	" 2	17"	" 21
13	"	" 19	14"	" 4	15"	" 21	17"	" 6	16"	" 25
14	"	" 19	14"	" 2	13"	" 12	10"	" 2	21"	Ⅸ. 3
15	"	" 18	13"	" 2	14"	" 15	13"	" 2	18"	Ⅷ. 25
16	"	" 20	15"	" 3	13"	" 14	11"	Ⅶ. 31	17"	Ⅸ. 10
17	"	" 20	15"	" 14	24"	" 25	11"	Ⅷ. 6	12"	" 10
18	"	" 18	13"	" 2	14"	" 14	12"	Ⅶ. 29	15"	Ⅷ. 15
19	"	" 20	15"	" 3	13"	" 14	11"	Ⅷ. 2	10"	" 25
20	"	" 22	17"	" 6	14"	" 21	15"	" 7	17"	Ⅹ. 1
21	"	" 19	14"	" 2	13"	" 14	12"	" 7	24"	Ⅷ. 25
22	"	" 19	14"	" 2	13"	" 17	15"	" 7	21"	" 25
23	"	" 19	14"	" 3	14"	" 15	12"	Ⅶ. 31	16"	" 21
24	"	" 18	13"	" 2	14"	" 16	14"	Ⅷ. 4	19"	" 25
25	"	" 19	14"	" 3	14"	" 16	13"	" 6	20"	" 25
			平均 14日 7時		平均 13日 22時		平均 12日 18時		平均 17日 9時	

幼蟲の脱皮回数に關する調査記録

昭和 17 年 V 月)

第 5 齡 期日 間數	第 6 回 脱皮 期日	第 6 齡 期日 間數	第 7 回 脱皮 期日	第 7 齡 期日 間數	蛹 化 期 日	第 6 齡 越年 幼蟲 期日 間數	第 7 齡 越年 幼蟲 期日 間數	第 8 齡 越年 幼蟲 期日 間數	幼 蟲 期日 間數	備 考
	昭和16年		昭和16年		昭和17年					昭和17年 Ⅲ. 13死 " 1死
17日	K. 11	27日	X. 11	30日	IV. 16			187日	315日	
23	" 25	31			" 6		193日		305	
21	" X. 2	42			" V. 15		225		344	
19	" K. 29	43			" Ⅲ. 31		188		299	
14	" 29	45			" IV. 2		185		301	
17	" 25	35			" 6		193		305	
24	" 17	23								
40	" X. 3	23								
19	" K. 29	39			" IV. 6		189		305	
19	" 15	25	" X. 11	26	" 11			182	310	
17	" X. 2	44			" 13		193		312	
19	" K. 13	23			" 7		206		306	
19	" 16	22	" K. 11	25	" 2			173	301	
32	" X. 2	28			" 6		186		304	
23	" K. 13	19	" X. 11	28	" 10			181	309	
41	" X. 6	26			" 13		189		312	
35	" 2	23			" 7		187		306	
17	" 1	37			" 10		191		299	
23	" 4	40			" 8		186		307	
55					" 7	198日			306	
18	" K. 29	35			" 10		202		318	
18	" 16	22	" X. 11	25	" 15			186	314	昭和16年 X. 24死
21	" 15	25	" 11	26	" 7			178	306	
21	" 18	24	" 18	30	" 2			166	301	
19	" 29	35								
平均 23日14時		平均 30日13時		平均 27日 3時			平均 193日 10時	平均 179日	平均 308日9時	

を記せば、最も少ないのが、5回で僅かに1匹。最も多いのが、7回で7匹。其他の幼蟲は、6回で14匹ある。此實驗例によつて考察すると、「シモフリマルカツラブシムシ」幼蟲の脱皮回數は、多くは、6回乃至7回で、7齡乃至8齡を數へられ、稀に、5回脱皮して、6齡蟲のあることを知る。

而して、幼蟲の齡期には相違があつても、冬は必らず、老熟幼蟲で越年し、翌年Ⅵ月上旬に到つて蛹化する。又、越年幼蟲の齡期は、必らずしも、皆一樣ではないけれども、越年幼蟲齡期間の日數は、記録表に示した通り、殆んど皆同様である。尙ほ又、各個體によつて、幼蟲時代に於ける脱皮回數には相違があつても、孵化して蛹化に到るまでの、幼蟲期間の長さは、之又、記録表に示した通り、略ほ同様の日數であることは、興味を引く事實と考へる。而して、22匹の幼蟲期間の長さの、平均日數は308日9時間強となる。之により、本誌第五號に登載せる、余の(毛織物の害蟲「シモフリマルカツラブシムシ」に就きて)の記載中、幼蟲の脱皮回數に關する記事は、之を削除し、本記載を以て、之に置き變へることとする。

「終り」